



東日本ユニオンにいがた

JR東日本労働組合新潟地方本部

2026年2月10日発行

第34号(通卷第394号)

発行者：星山 圭 編集者：組織部

JR東日本労働組合新潟地方本部
第12回定期地方委員会



とき 2026年2月26日(木)
13時00分より
ところ 新潟市万代市民会館
6階 多目的ホール

第1回運転士プロジェクト会議開催 真の安全確立に向け安全総点検を本格的にスタート

◆ これまで仕事をしてきました中で、初めのうちは「お

◆ 今回の会議では、新潟支社エリア内の各運転職場から代表者が集まり、各職場の現状を出し合うとともに、今後の取り組みについて方向性を確認するなどしました。

◆ 今回のプロジェクト會議を機に、各職場でプロジェクトのメンバーが中心となつて、本格的に取り組みを進めていきます。

◆ これまでのプロジェクトチームを結成し、第1回目の会議を開催しました。

新潟地本は1月14日、五代市民会館において第1回運転士プロジェクト会議を開催しました。

かしいな」「変だな」と思
ながらも、「昔からこうう
つてきた」「これが出来
一人前」といった職場での
雰囲気の中で働くうちに、
つの間にか「当たり前にな
なってしまっている」と
はありますか?

・実態と合っていないルール、複雑でわかりにくく規定類など

組織の見直しに関する本部各申し入れ
この間の団体交渉の回答修正を受ける

中央本部は1月9日に団体交渉を行い、「JR東日本グループのさらなる飛躍に向けた新たな組織と働き方」に関する団体交渉の修正回答を受けました。経営側は交渉の中で、6事業本部に設置すると提案していた勤労ユニット、人事ユニットについて、案していくなどとしました。

勤労・人事ユニットは12事業本部へ設置

新潟地本では11月20日 でも同様の修正提案が行われた一方で、本部・本社提案と支社提案では修正提案が行わらず、本社提案と支社提案を行い、現行の新潟支社については勤労ユニット、人事

ニニヤリが群馬事業本部に設置され、サポートを行うとの提案を受けました。

した団体交渉では、勤労ユニット、人事ユニットは6

1月9日に本部・本社署
で行つた団体交渉では、

●人事ユニットについて

「企画ユニットを6事業本部に設置」と回答してき

- 出向者の所属箇所について
内部に機能のみ配置する

●人事ユニットについて
「人事ユニットを6事業本部に設置」と回答したが、「12事業本部に置く」する。

「企画ユニットを6事業本部に設置」と回答してきましたが「10事業本部にユニットを設置し、秋田・水戸本部には機能のみ配置」とする。

- 出向者の所属箇所について
ト内に機能のみ配置する

新潟以外の地本・支社間
するとして、提案内容が修
正されました。

「向かうた新たな組織と働く方について」（組織の見方）に関する申し入れを

この間の団体交渉の論も踏まえ、社員の成長よりきめ細やかに見て

企画ユニットの業務は「人事・勤労業務」と連携するため設置する。

例として新宿事業本部の出向者は上野事業本部の所属となる。

飯山線踏切事故 献花・慰靈 労働者の視点から 鉄道の安全を創ろう